

大仙市議会「市政懇談会」実施報告書【南外地域】

ご意見・ご要望の概要	大仙市議会としての回答	常任委員会
南外の圃場整備の件について、工事を早期に完成させ、バイパス工事に着手してほしい。	圃場整備のメイン工事はほぼ終了しているが、暗渠工事については25年完工予定である。バイパス工事については27年度着手予定であるとの県当局からの説明を受けております。議会としても市当局と一緒に、県に早期完成について要望してまいります。	企画産業 建設水道
小学校廃校による跡地利用について、どのように考えているのか。	市としては出来るだけ地元の利用希望を中心に考えているが、議会としても利用方法を検討してまいります。	総務民生 企画産業 教育福祉 建設水道
ガレキの処理について放射能の心配があるが、放射能汚染については大丈夫か。	定期的に数値を測定し、国の基準値と比較して大きく下回っているため、現在のところ放射能汚染の心配はありません。	—
人口の少子化・高齢化が進み、空き家がどんどん増えてくるのではないか。その対策はどうしているか。	市では全国に先駆けて、空き家条例を制定し対応しておりますが、議会でも深く議論してまいります。	総務民生
合併後の旧町村の地域の活性化について、どのように進めていこうとしているのか。合併後における旧大曲市内の事業だけが目立つように感じる。	市街地再開発が平成27年度で終了する予定です。市街地再開発事業は大仙市として重要な事業であるが、同時に旧町村の活性化も重要な事業であります。議会としても出来る限り努力し、取り組んでまいります。	総務民生 企画産業 教育福祉 建設水道
田園交流都市としてうたっている大仙市として、農業政策についてどのような対策を考えているのか。	現在、農業振興計画に基づいた事業を展開しているが、議会としても大仙市の基幹産業は農業であるという意見は一致しており、今後も重要課題として取り組んでまいります。	企画産業